

令和4年4月11日

関係機関長および関係各位

京都大学自然科学域防災学系長  
(防災研究所長)  
中北 英一

### 教員の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当研究所は「災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究」を目的とした全国共同利用の研究所です。

このたび、下記の通り教員を公募することになりました。つきましては、ご多用のところ、まことに恐縮ではございますが、関係各位の皆様方にご連絡いただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

なお、京都大学では、教員は教員組織としての学系に所属し、部局は教育研究組織と位置づけられています。

敬具

### 記

1. **職 種**： 准教授
2. **募集人員**： 1名
3. **所 属**： 京都大学自然科学域防災学系
4. **勤務場所**： 京都大学防災研究所  
地震・火山研究グループ 地震防災研究部門 地震発生機構研究分野  
(所在地：宇治市五ヶ庄)
5. **職務内容**：  
地震波形データなどを用いて行う地震発生の物理プロセス解明に関する研究や、地震その他の自然災害現象の早期警報などの高度化に関する研究に従事する。また、これらの研究テーマに関して、国内外の研究者とも連携した共同研究を推進し、理工融合の防災研究を進める人材を求める。教育面では、京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学分野の教育担当を予定している。
6. **資格等**： 博士の学位を有すること。  
国籍は問わないが、日常的に日本語が使えること。
7. **採用予定日**： 選考後、可能な限り早い時期
8. **任 期**： なし
9. **試用期間**： あり（6ヶ月）
10. **勤務形態**： 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当、週38時間45分相当）

休日：土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始、創立記念日及び夏季一斉休業日

1 1. **給与・手当等**：本学支給基準に基づき支給

1 2. **社会保険**： 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、及び労災保険に加入

1 3. **応募方法**：

次の(1)～(6) 各一式の書類を封入の上、封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、書類提出先へ書留扱いにて郵送、または持参してください。電子メールやインターネットを通じた申請は受理いたしません。

(1) 履歴書

(2) 研究業績一覧（査読付き論文とその他の論文、著書、解説、報告などに分けしたもの）

(3) 主要論文別刷（コピー可）5編

(4) 研究業績の概要（A4用紙2枚以内）

(5) 今後の研究計画及び抱負（A4用紙2枚以内（説明図の利用可）。これまでの実績を踏まえてどのような研究を行うか、応募者の考えを示すこと）

(6) 推薦書（または、応募者について意見を伺える方2名の氏名と連絡先）

1 4. **書類提出先**：

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所担当事務室 気付

地震防災研究部門 地震発生機構研究分野 准教授候補者選考調査委員会 宛

（書留便による郵送または事務室での直接提出に限る。電子メールやインターネットを通じた提出は不可。）

1 5. **応募締切**： 令和4年6月13日（月）17時【必着】

1 6. **選考方法**： 書類選考のうえ、必要に応じて面接を行います。面接等の詳細は、別途連絡します。

1 7. **問い合わせ先**：

地震防災研究部門 地震発生機構研究分野 准教授候補者選考調査委員会 宛

e-mail: apply\_staff[at]dpri.kyoto-u.ac.jp （‘at’を@に置き換えてください）

（電子メールに限ります）

1 8. **その他**：

応募書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。

なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。

また、京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。

1 0. および1 1. の詳細は下記 web ページ「国立大学法人京都大学就業規則一覧」をご覧ください。<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/organization/kisoku/kichiran.html>

## 地震防災研究部門の概要

### 1. 研究目的及び研究内容の概要

地震防災研究部門は、地震発生機構研究分野、地震テクトニクス研究分野、耐震機構研究分野から構成され、地震防災のうち特に「災害の長期的予防」を命題として、大地震が起こる過程を長期的予測に沿って検討する研究と、来るべき大地震に向けて社会が息長く続けるべき耐震対策を提案する研究を展開している。各研究分野の研究内容概要は以下の通りである。

#### 地震発生機構研究分野

地震波形、地殻変動、その他地球物理学的データの解析により、地震発生の物理に関する研究、地震発生予測に資する基礎的研究や地震早期警報に貢献する研究を推進するとともに、地震波形データを用いた各種の自然災害現象の理解と減災に活用する方法も探求している。

#### 地震テクトニクス研究分野

地震災害の軽減に寄与することを指向した長期予測の視点から、沈み込むプレート境界周辺や内陸部での地殻構造および火山周辺での構造の不均質性を明らかにするなど、地震発生場への応力蓄積過程の解明に資する基礎研究を推進している。

#### 耐震機構研究分野

建物の耐震性能を高度化する技術ならびに高精度に評価する手法の研究を、解析と実験、静的手法と動的手法、順問題と逆問題を組み合わせながら推進している。人命確保のみならず、地震後の事業継続を考慮した耐震性能の評価、既存建物の耐震補強技術の開発にも取り組んでいる。

### 2. 現在の教員構成（2022年4月1日現在）

	【教授】	【准教授】	【助教】
地震発生機構研究分野	(空席)	本公募	山田真澄
地震テクトニクス研究分野	吉村令慧	(空席)	(空席)
耐震機構研究分野	池田芳樹	倉田真宏	

### 3. (新) 地震防災研究部門について

現在、地震・火山研究グループではグループ内改組を申請しており、承認された場合、地震防災研究部門の構成は、地震発生機構研究分野、強震動研究分野、耐震基礎研究分野、耐震機構研究分野の4研究分野となる予定である。

#### ----- 共同利用・共同研究拠点について

防災研究所は、大学の枠を超えて、大型の研究設備や大量の資料・データ等を全国の研究者が利用し、共同研究を行う全国共同利用研究所として、共同利用や共同研究を推進してきました。平成20年7月に創設された、文部科学大臣による「共同利用・共同研究拠点」の認定制度により、

平成22年度からは、新たに「自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点」として共同利用・共同研究を推進しています。

京都大学防災研究所の詳細は下記のホームページをご参照下さい。

<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

---

**Associate Professor Position in the Research Section of Earthquake Source Mechanisms,  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University**

**April 11<sup>th</sup>, 2022**

The Disaster Prevention Research Institute (DPRI), Kyoto University invites applications for a permanent Associate Professor position.

**Location:** Research Division of Earthquake Disasters, Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Gokasho, Uji, Kyoto 611-0011, Japan.

**Job description and required qualifications:**

The appointed Associate Professor is required to conduct researches on the elucidation of the physical processes of earthquake occurrence and on the early warning of earthquakes and other natural disaster phenomena using seismic waveform data. The candidate is expected to promote joint research on these research themes in collaboration with researchers in Japan and overseas, and to advance research on disaster mitigation through integrating science and engineering. In addition, the candidate will have responsibility for education in the Division of Earth and Planetary Sciences, Graduate School of Science, Kyoto University. The candidate must hold a Ph.D. or equivalent degree and be proficient in Japanese.

**Anticipated start date:** As soon as possible after the selection

**Probation period:** 6 months

**Working time:** Discretionary labor system (standard working hours: 7 hours 45 minutes per day, 38 hours 45 minutes per week)

Days off: Saturdays, Sundays, Statutory holidays under the Act on National Holidays, Year-end and New Year's holidays, Anniversary of Foundation of the University, and summer holidays.

**Salary and Allowance:** To be determined in accordance with Kyoto University regulations.

**Social insurance:** (1) National Public Service Mutual Aid Associations, (2) Employee's pension insurance, (3) Unemployment insurance, and (4) Worker's accident insurance

**Applicants should prepare the following materials:**

- (1) Curriculum vitae
- (2) List of publications (divided clearly into refereed journal papers and others)

- (3) Copies of five relevant papers
- (4) Brief summary of research and related contributions (up to two A4 pages)
- (5) Statement of research plans (up to two A4 pages, including figures)
- (6) Recommendation letters or names and contact information of two references (include addresses, fax numbers, and e-mail addresses)

The complete application package must arrive by the deadline of 17:00 JST, June 13<sup>th</sup>, 2022 at the following address:

Selection Committee for Earthquake Source Mechanisms Associate Professor  
Administrative Office, Uji Campus,  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University  
Gokasho, Uji, Kyoto 611-0011 JAPAN

Applicants must send the package by registered mail or direct submission. Applicants are not allowed to submit it by e-mail or through internet.

For inquiries, you can send e-mail to apply\_staff 'at' dpri.kyoto-u.ac.jp (replace 'at' with @)  
For more information about DPRI, see <https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/en/>.

The university will not return your application documents.

Personal information contained in the application documents will be used solely for the purpose of screening applicants, and never for any other purposes.

Kyoto University is building a culturally diverse faculty and strongly encourages applications regardless of gender or disability.

The university is an Equal Opportunity, Affirmative Action Employer.

The university prohibits smoking in all campus buildings except in designated outside smoking areas for the purpose of preventing the adverse health effects of second-hand smoke.